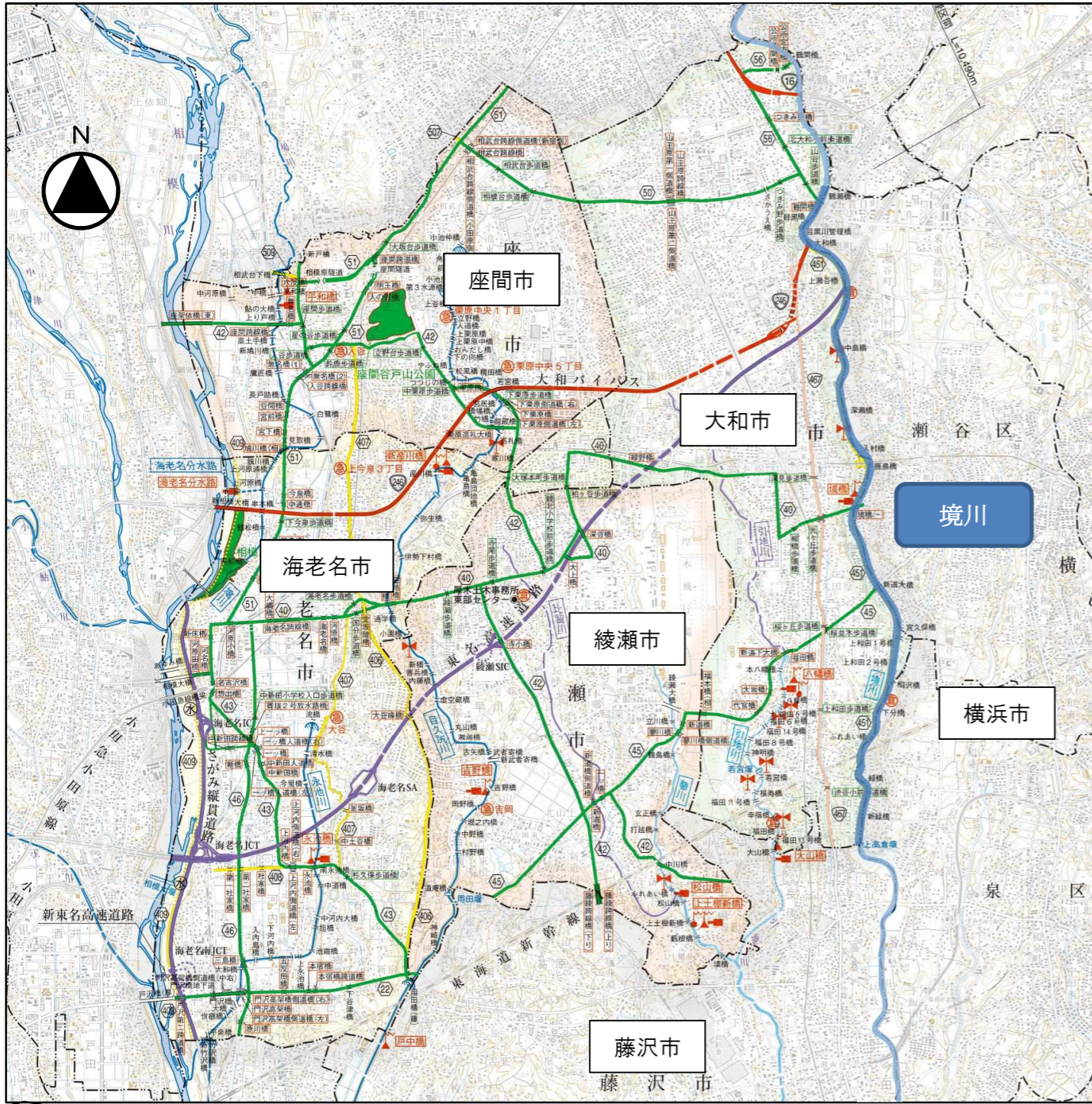


位置図



さかいがわ

二級河川 境川

河川改修事業



河川のはん濫を防ぎ、自然環境などに配慮した取組み

事業の目的

境川は、相模原市緑区の城山湖付近にその源を発し、東京都と神奈川県都県境を南下して、相模湾に注ぐ、延長約52kmの二級河川です。

このうち、当センターでは、東京都との管理境の「鶴瀬橋」付近から藤沢市境の「上高倉堰」の上流までの延長約9.6kmの区間の管理をしています。

当センター管理区間では、近年、激甚化、頻発化する洪水などの自然災害から県民の生命、財産を守るため、境川では時間雨量概ね60mmの降雨に対応できるよう護岸の整備を重点的、集中的に取り組んでいます。また、人や自然にやさしい水辺の整備にも取り組み、安全で安心できる水辺空間の創出を図っています。

令和2年度までに「緑橋」付近から「入村橋」までの区間において、平成20年8月末豪雨で溢水した箇所など、一部の護岸整備が完了しました。

現在は、「新道大橋」から「入村橋」までの区間の護岸整備を進めています。



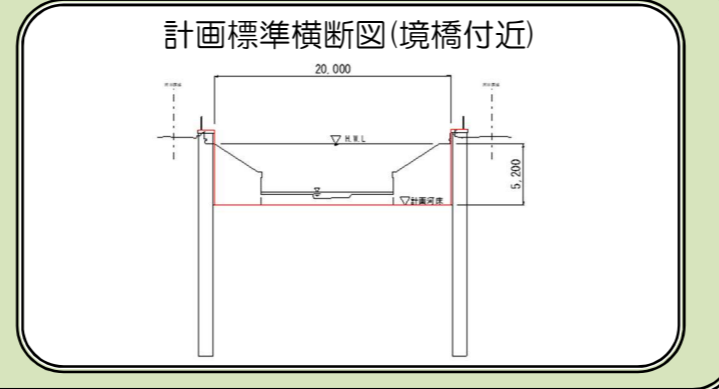
改修前の状況（鹿島橋付近）



相模鉄道交差部付近

事業の概要

- 河川名；二級河川 境川（さかいがわ）
- 計画降雨；時間雨量概ね60mm
- 護岸整備済区間；延長約0.6km
（管理延長の約6%）緑橋付近～入村橋
- 護岸整備中区間；延長約1.9km
（管理延長の約20%）水質管理センター付近～入村橋
 - ・河道幅員；約20m
 - ・事業期間；平成22年度～



出水時の状況(境橋上流)



平面図

